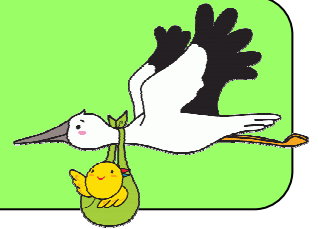


ひょうご

子ども未来通信 9 月号

http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html



すべての子どもたちのための「ひょうごユニバーサル子育てフォーラム」を開催

「すべての子どもが生き生きと育つことのできる社会づくり」をテーマに、県と社会福祉法人プロップ・ステーションによるフォーラムが 8 月 21 日に県公館で開催され、450 名を超える参加がありました。

冒頭、井戸知事は、少子化対策に向けた県の様々な取組に触れながら、「子どもを育てるには、それにふさわしい環境づくりが必要」と熱心に語りかけました。

続いて、村木厚子内閣府政策統括官(共生社会政策担当)・待機児童ゼロ特命チーム事務局長より、全ての子どもを対象とし、これまでの子育て支援を統合・発展させていく「子ども・子育て新システム」についての講演が行われ、村木統括官は「子ども・子育て支援にもっと財源を振り向けるためにも、皆が関心を持ち続けることが大切」と会場に訴えかけました。

その後、村木統括官、大平光代弁護士、竹中ナミプロップ・ステーション理事長の 3 名で行われた鼎談では、それぞれの子育て経験を踏まえた、奥深い話を披露。

大平弁護士は「子どもを持ったことで仕事ができなくなったと思ったら、自分だけでなく子にも良い影響を与えない。私がいきいき暮らすことで、娘も前向きな気持ちになると思った」と話しました。また竹中理事長も、「娘のおかげで、子どもがそれぞれ自分のスピードで生きていく尊さを知った。さまざまなものの見方が開けた」と語り、会場では納得の声が上がっていました。



(問) 県少子対策課 078-362-4232

23年度における子ども手当の支給等に関する特別措置法が成立

政府は、本年 10 月以降の子ども手当の支給額の変更等を盛り込んだ特別措置法案を国会に提出し、8 月 26 日成立しました。(施行:平成 23 年 10 月 1 日)

24 年度以降は、児童手当に所要の改正を行うほか、所得制限については検討の上、24 年 6 月以降の給付から適用される予定です。

【法の概要】

(1) 支給額

現行： 一律 1.3 万円	区分	3 歳未満	3 歳以上小学校修了前		中学校
			第 1、第 2 子	第 3 子	
	月額単価 (うち児童手当分)	1.5 万円 (1 万円)	1 万円 (0.5 万円)	1.5 万円 (1 万円)	1 万円 ()

(2) 費用負担

児童手当分を児童手当法の規定に基づき、国、地方、事業主が負担。それ以外の費用については全額国庫負担。(公務員については所属庁が負担)

(3) その他

- ・子どもの国内居住要件を設定
- ・児童養護施設入所児童等についても、施設設置者等に手当を支給
- ・手当から保育料を直接徴収可能に、また学校給食費等を本人の同意により納付可能な仕組み
- ・地域の実情に応じた子育て支援サービスを拡充するための交付金を創設

ひょうご絵本プロジェクト

「たじま絵本フォーラムin朝来」 「～絵本がつなぐ心と心～」を開催

県では、すぐれた絵本文化を伝え、ひょうごの未来を担う子どもたちの夢と創造力を育もうと「ひょうご絵本プロジェクト」を展開しています。

8月6日には、朝来市で「たじま絵本フォーラム」が開かれ、子育て支援者など約160名が参加しました。

絵本作家の永田萌さんが「絵本のちから」と題して絵本の歴史や魅力・役割について講演された後、永田さんと清原県理事兼少子対策本部事務局長が対談。自身の子育て体験談や、県の子育て支援施策、今後のビジョンについて語り合いました。



県民局絵本リレーフォーラム

地域名	開催日(予定)	場 所	参加者(定員)
阪神南	10/22(土)	大手前大学夙川キャンパス スポーツセンター	150名
阪神北	12/19(月)	宝塚市立西公民館	100名
東播磨	8/2(火)	加古川総合文化センター	200名
北播磨	10/19(水)	小野市うるおい交流館エック	150名
中播磨	9/6(火)	県立姫路労働会館	160名
西播磨	8/27(土)	龍野経済交流センター	200名
丹波	1/22(日)	篠山市民センター	100名
淡路	11/10(木)	洲本市文化体育館	100名

各会場にて、絵本読み聞かせ、講演、人形劇等を実施。

(問) 県少子対策課 078-362-4185

「ひょうご絵本フォーラム全県大会」を開催します!

日時: 10月30日(日) 13時半～15時半

場所: 県公館大会議室

定員: 250名(先着順)、無料

内容: 絵本編集者松田素子さんの講演および永田萌さんとの対談、絵本の伝承師による朗読、絵本のかえっこバザール等

申込先: 県少子対策課

Tel:078-362-4185 FAX:078-362-3011

E-mail:shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

県内外の大学生等が県庁で就業体験

大学生等が県庁の職務を体験し、将来の職業や進路などについて考える「県庁インターンシップ」が8月22日から始まり、大学院生、大学生、高専生等31名、高校生80名が参加しました。

知事からは、「県職員には積極的に取り組む姿勢が必要。様々な業務にチャレンジを」とエール。少子対策課に配属された神戸女学院大学3回生の菊池亜耶さんは、子育て支援事業のサポート等に挑戦しました。

菊池さんは、「10日間で様々なことを学ぶことができた。

この経験は、大学卒業後、社会人として働く際の基盤になる」と感想を話していました。



神戸女学院大3回生の菊池さん(右)

(問) 県少子対策課 078-362-4183

県内中学生が各地域課題について県幹部に質問・提案 中学生県議会2011(8月22日)

「さあ、兵庫の未来を語ろう」をテーマに、中学生の質問・提案に県幹部が答える同会議が県議会本会議場で開催され、県内中学生87名が出席しました。

冒頭、井戸知事は、「今回の震災で注目された、家族や友達等との『絆』や『思いやりの心』を皆さんもしっかり育てて欲しい。そうすれば、兵庫の将来はずばらしいものになる」と挨拶。

その後、県内10地域のグループ毎に地域の課題等について中学生が質問・提



案を行い、県からは、知事はじめ県幹部が答弁しました。

中学生県議会での地域別質問内容

地域名	質 問 内 容
神 戸	自分たちの住むまちをさらに良くする取組について(子どもから大人まで誰でも利用できる施設について等)
阪神南	東日本大震災について(津波対策について等)
阪神北	交通安全に関する意識を高める取組について
東播磨	ゆるキャラを活用した兵庫県のPRについて
北播磨	地域特産物を他地域に広めるための取組について
中播磨	姫路に観光客を呼び込む取組について
西播磨	外国の人たちに訪れてもらうための仕組づくりについて
但馬	但馬地域のPRについて
丹波	丹波地域に活気を生み出す政策や取組について
淡路	環境にやさしいまちづくりについて

(問) 県ビジョン課 078-362-4313

子どもの生活習慣づくり講師を派遣します

県では、昨年度策定した「子どもの生活習慣行動指標」を広く普及啓発するため、睡眠・食・遊び・子どもの発達に関する学識者・実践家等を、地域団体やNPO、グループ等が開催する学習会等に派遣します。

派遣を希望される場合は、下記までお問合せください。



対象：地域団体やNPO、グループ等が開催する集まり・学習会(15～20名以上)

期間：23年8月1日(月)
～24年3月31日(土)

その他：講師派遣に係る謝金は県が負担(既に講師が決まっている場合でも、この制度を利用出来ます)

【子どもの生活習慣づくり行動指標】

1. ねる前には心も体もゆったりさせよう
2. ぐっすり眠ってすっきりめざめよう
3. 「行ってきます」の1時間前までには起きよう
4. 朝食を毎日食べよう
5. 毎日うんちをしよう
6. 体を使ったり五感を働かせたりして遊ぼう
7. 家族や友だちといっしょに遊ぼう
8. テレビやゲームは、決めた時間を守ろう
9. 栄養のバランスに気をつけよう
10. 家族といっしょに楽しく食事をしよう



(問) 県少子対策課 078-362-4186

認定こども園の整備を進めています

県では、保育所機能と幼稚園機能、地域の子育て支援機能を合わせ持つ「認定こども園」の整備を進めており、23年4月1日現在、県内に60施設、その設置数は全国第2位となっています。

県は独自に施設整備や運営等への支援を行い、普及に取り組んでいます。詳しくは下記まで。

http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw10/hw10_000000037.html

認定こども園の良いところ！

1. 保護者が働いている・いないに関わらず全ての子どもが利用できます
2. 0～5歳の年齢の違う子ども同士が共に育ちます
3. 子育て相談などの子育て支援を行い、地域の子育て家庭を支援します



(問) 県児童課 078-362-3215

「仕事と生活のバランス推進フォーラム」参加者募集！

日時：9月16日(金) 14時～17時半

場所：県公館大会議室

内容：(1)県内外企業社長等による事例発表
(株)樹研工業 松浦元男代表取締役社長
(株)ユースシステム 佐伯里香代表取締役
(株)長岡塗装店 古志野純子常務取締役
(2)パネルディスカッション

定員：200名(無料)

申込方法：FAXもしくはメールにて住所、氏名、連絡先をお知らせください。

※ 切：9月12日(月) 必着

(問) ひょうご仕事と生活センター

Tel: 078-381-5277 Fax: 078-381-5288

E-mail: info@hyogo-wlb.jp

「まちの寺子屋師範塾」の受講生を募集します！ (9月に申し込み可能な講座)

県内大学でさまざまな子育て支援について学ぶ「まちの寺子屋師範塾」を開催します。(受講料：無料)

関西学院大学

子どもの姿をとらえ直す

講師 清原知二 教授

「乳幼児・児童期・生徒期の成長の流れをみる - 美術教育の視点から -」

など 全4回

開催日：10/22(土) 10/29(土)

募集期間：9/1～10/14

問合せ・申込：0798-54-6890

募集人員：40名(先着順)

神戸芸術工科大学

子どもとデザイン

講師 相良二郎 教授

「安全と安心のためのデザイン」

など 全3回

開催日：10/29(土) 11/12(土)

11/26(土)

募集期間：9/5～10/15

問合せ・申込：078-794-2112

募集人員：50名(先着順)

近大姫路大学

こどもの未来をはぐくむ
子育て支援講座

講師 井上龍彦 教授

「子どもと楽しむものづくり」

など 全5回

開催日：10/29(土) 11/19(土)

11/26(土) 12/3(土)

12/10(土)

募集期間：9/1～9/30

問合せ・申込：079-247-7301

募集人員：30名(先着順)

神戸女学院大学

子どもとアート

講師 浜下昌宏 教授

「美術館の利用方法」
など 全5回

開催日：10/17(月) 10/18(火)

10/19(水) 10/20(木)

10/21(金)

募集期間：9/5～9/22

問合せ・申込：0798-51-8549

募集人員：25名(先着順)

(問) 県少子対策課 078-362-4185

県立美術館 親子向けイベント等 「アリエッティおやこ解説会や一時預かり鑑賞dayを実施」

現在、県立美術館では、スタジオジブリのアニメ映画の世界を小人の気分で体験できる「借りぐらしのアリエッティ×種田陽平展」を好評開催中で、9月17日には親子を対象にした解説会を開催します。

展覧会とあわせ、ぜひお楽しみください。

また、お子様を一時お預かりし、ゆっくり美術鑑賞していただける「美術鑑賞 day」も右記のとおり実施します。



「アリエッティ」の世界を体験！

【おやこ解説会】

日時：9月17日(土) 13:30～14:00

対象：小学生とその家族(先着100名)

参加費：無料(事前申込み不要)

13:15に1階レクチャールームに集合してください。

(問)県立美術館 078-262-0908

【美術鑑賞 day (一時預かり保育実施日)】

日時：9月4日(日)、17日(土)、23日(祝)

いずれも 10:30～15:30

対象：0歳(2ヶ月)～就園前児10名

(予約制)

保育料：800～900円/時

(詳細はお問合せください)

(問)HeartMam(ハートマ)090-3948-3719

「家族の日」写真コンクール・「わが家のルール」作品展を開催

ひょうご家庭応援ネットワーク会議と県では、「家族の日」運動を普及推進するため、これまでの写真コンクール入賞作品を上映・展示する作品展を開催します。

日時：9月1日(木)～14日(水)11時～20時

場所：ミント神戸 6階「フルーツ@メディアスタジアム」

内容：「家族の日」写真コンクール、「わが家のルール」過去入賞作を大型ディスプレイ等で上映
過去の「家族の日」写真コンクール入賞作を一部展示

入場料：無料

第4回「家族の日」写真コンクールの作品も募集中!
テーマ：「家族のきずな」
〆 切：9月30日(金)必着
詳しくは下記まで



第3回入賞作品

(問) 県男女家庭室

Tel:078-362-3169 Fax:078-362-3957

E-mail: danjokatei@pref.hyogo.lg.jp

地域団体・NPO・企業等の活動紹介

プレーパーク赤とんぼ 6周年記念「そうめん流し」を開催(たつの市)

プレーパークとは、子どもが自分の責任で自由に遊ぶ所で、同会では、端材・段ボール・ロープ等、遊びの素材を子どもが自由に選び、自分で遊びをつくる遊び場を提供しています。

7月30日には揖保川河川敷公園で6周年イベントを開催。西播磨各地から550名の子どもたちが集まり、たつの市名物のそうめん流しや、ブルーシートプールでの水浴等を楽しみました。

赤とんぼは、毎週土曜日に揖保川河川敷公園、水辺プラザで活動しています。

興味のある方はぜひ一度遊びに来て下さい。



そうめん流しの様子

(問) 子どもの遊び場を考える会 赤とんぼ
0791-62-2229

編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関など希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。

兵庫県少子対策本部(健康福祉部)子ども局少子対策課
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうごの子育て支援情報は

ひょうご子育て

twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です!

子育てに役立つ身近な情報をメールで配信しています。

regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。

